



谷口仙花『着物の女』制作年不詳

谷口仙花と船田玉樹

併設：新収蔵品



船田玉樹『寂光』制作年不詳

谷口仙花(1910-2001・本名富美枝)は、女子美術専門学校(現・女子美術大学)日本画部を卒業後、川端龍子の青龍社に入り、新しい時代の女性像を次々と発表して受賞を重ねました。1938年、歷程美術協会を旗揚げした呉市出身の日本画家・船田玉樹と出会い意気投合、共に刺激し合いながら制作に励みましたが、戦火が激しくなり、玉樹の故郷である呉市に疎開。戦後は、ともに広島県美展の審査員を務めるなど、郷里の美術の発展にも努めました。目指す方向性の違いなどから、やがて二人は袂を分かち、仙花は二人の子どもを残して渡米します。本展では、これまで明らかでなかった彼女の生涯と、近年呉市で発見された二人の作品を中心に紹介します。

新収蔵品のご紹介



荻太郎『歴史』1960年



荻太郎『死』1960年



新延輝雄『白い服の女』1943年



新延輝雄『春和む』1995年

平成25・26年度に収蔵した作品の中から、郷土作家・南薫造の教え子である荻太郎と新延輝雄を取り上げます。荻太郎は、人間の生と死を重厚な造形で表現し、新制作協会を中心に活躍しました。一方、新延輝雄は、日展、日洋展を中心に、光と影が柔らかに溶け合う清澄な風景画を描きました。東京美術学校で同じ師に学んだ二人の画家の、それぞれの画業とその魅力を紹介します。



アート★プログラムのご案内

創作ワークショップ

①『松ぼっくりで雛飾りを作ろう』

日時：2/14(土) 13:30 - 15:30
 内容：松ぼっくりでかわいい雛飾りを作ります。
 場所：呉市立美術館 地階 講座室
 対象：小学生とその保護者
 切：2月1日(日) ※必着
 材料費：なし(コレクション展入館料が必要)

創作ワークショップ

②『おしゃれな着物をデザインしよう』

日時：3/7(土) 13:30 - 15:00
 内容：和紙を使っておしゃれな絵はがきを作ります。
 場所：呉市立美術館 地階 講座室
 対象：小学生とその保護者
 切：2月22日(日) ※必着
 材料費：なし(コレクション展入館料が必要)

申込方法

必要事項をご記入のうえ、ハガキ・FAX・メールのいずれかで呉市立美術館へお申し込み下さい。

住所：〒737-0028 呉市幸町入船山公園内

FAX：0823-24-9813 Mail：bizyutu@city.kure.lg.jp

住所 〒

プログラム番号

氏名 (男・女) 年齢 才

学校名 小・中学校 年生

保護者氏名 参加 付添いのみ

TEL FAX

緊急連絡先(携帯・職場)

お問い合わせ
 TEL：0823-25-2007

呉市立美術館